

各位

2023.09.12.

文部科学省科研費研究 報告・発表会  
「留学と英語コミュニケーション能力と意欲 - 留学で伸びる力とは？」

清泉女子大学 岡田 靖子  
大妻中野中学校・高等学校 校長 野崎 裕二

本校は、「持続的なより良い社会の創造を目指す地球市民」の育成をスクールミッションとして、特徴あるグローバル教育に取り組んでいます。このミッションは、ユネスコスクールとして、また、先進的なグローバル教育を行うSGH(スーパーグローバル・ハイスクール)ネットワーク校としての取り組みの土台となっています。本校の特徴ある取り組みの中でも、留学は重要なプログラムの1つです。多くの生徒が留学を通して身に着けた力を活かし、進路を切り開いています。

今回、本校の留学の取り組みに関して、本校留学生を対象に行われた清泉女子大学の岡田靖子先生を中心とした研究グループ(JSPS 科研費(22K00773)研究)の研究「海外留学における学習者の英語コミュニケーションへの意欲と言語能力発達に関する研究」報告と本校生徒の留学成果発表(英語によるプレゼンテーション)を以下のように実施いたします。

この研究の目的は、外国語によるコミュニケーションに対する意欲や異文化への適応感が、学習者の言語能力の発達に影響をもたらすことを明らかにすることです。研究の対象者は、英語圏に1年間留学を行った高校生(大妻中野高校生)で、留学前、留学後で受験したIELTSのスコアの比較や留学中に実施した留学生徒へのヒアリングなどのデータに基づいた学術研究です。

この報告・発表会では、大妻中野中学校・高等学校のグローバル教育全般をスーパーバイズされている大妻女子大学・大学院教授 服部孝彦博士をお招きし、日本の英語教育の盲点である英語ポライトネスに関する特別講演も行われます。人間の対人関係の構築、維持の背景にあるメカニズムの普遍性について、大学院レベルの内容を、中学生にも十分理解できるように、多くの具体例と共に易しくお話していただきます。

留学が高校生の教育にもたらす効果、特にコミュニケーション能力の伸長などについて関心がある方など、是非この報告・発表会にご参加ください。この会は生徒、保護者、留学に関心がある方、どなたでも参加できます。よろしく願いいたします。

報告・発表会 次第

日時: 2023年11月4日(土) 14:30 - 16:00

場所: 本校コスモス・アゴラ

内容: ① 本校の1年留学した生徒による留学成果紹介 英語プレゼンテーション (約20分)  
(休憩 約5分 - ①のみの参加も可能です)

② 本研究報告(約30分) 岡田 靖子 先生(清泉女子大学)

③ 研究報告へのコメント、アドバイス(約5分) 服部 孝彦 先生(大妻女子大学・大学院教授)

④ 特別招待講演(約20分) 服部 孝彦 先生(大妻女子大学・大学院教授)

演題: Speech Acts and Politeness Strategies (英語による講演です)

⑤ 研究についてのディスカッション(約10分) 参加者と研究者

■ この「留学に関する研究報告・発表会」に参加を希望される方は、以下のGoogleフォームで必要事項を記入いただき、お申込みください。皆様のご参加をお待ちしております。 <https://forms.gle/CqLR3PUPCxrkuWd29>

■ この件についての質問、お問い合わせなどは、本校グローバルセンター ([global@otsumanakano.ac.jp](mailto:global@otsumanakano.ac.jp)) まで、お願いいたします。(担当: 大妻中野中学校・高等学校 教頭 水澤(みずさわ))